

科学的株価分析入門(16)

吉村 茂 光

＜世の中、何んにも変っちゃいない＞

愚かな人達が「時代は変わった」と言い出す頃＜世の中余り変っちゃいない＞事が証明されるものです。

確かに時の経過とともに物質文明は進歩しました。しかし、賢い人と愚かな人の比率はそんなに変わっていないし、人間も昔の人に較べてそんなに賢くなっていないような気がします。

その証拠に哲学などというものはソクラテスや老子の時代からそんなに進歩しておりません。

ところが、人間というのは愚かなもので、テレビや自動

車を利用しているというだけで昔の人より賢くなったと錯覚しているようなところがあります。

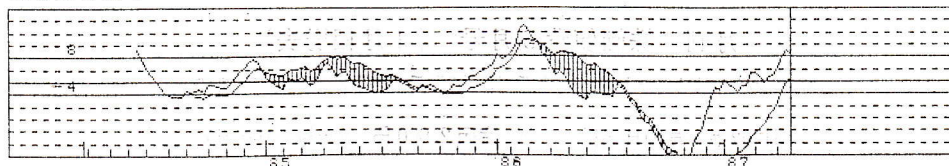
「時代は変わった、相場はしばらく下がりがやがたい」と愚かな人々の大合唱が起ったら警戒すべきでしょう。投機市場を支配する原理原則はそんなに簡単に変化するものではありません。

買サイン J : MA V 指標, M 指標とも 0 以下で上昇傾向にあるとき, 短期弾性値が上期弾性値の上にあらかじめ 0 ラインを下から上に突き抜けた時は J の買場である。

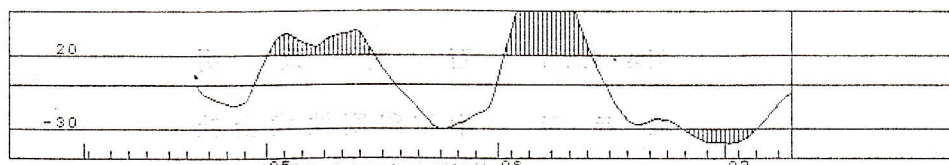
銘柄コード 1501 三井山 (87年 4月 26日)



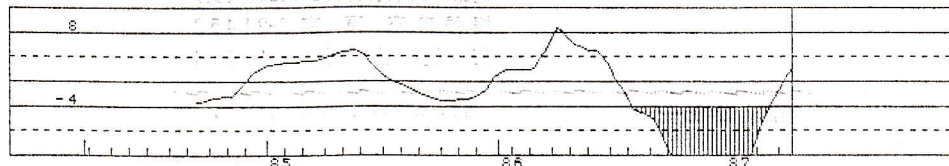
株価弾性値 1



MA V 指標



M 指標



(上記チャートはコンピュータが機械的に打ち出したものです)

科学的株価分析入門(17)

吉村茂光

＜相場はリトマス試験紙だ＞

株をやらして見ると人間の賢愚がすぐに分ります。まるでリトマス試験紙のようなものです。

既に御承知のようにJ・P法は不人気の安値圏を買い、人気化した高値を売る事によって最効率的資金運用を目指す投資法です。

ところが「J・P法は確かに素晴らしいが、私は短期売買専門なので、何とかそれ向きのプログラムを作ってもらえないだろうか」という人がいました。

私は株には長期も短期もないと思っています。株価変動という与件を利用して合理的に最大限の利益を上げるのが一番良い投資法だと信じておりますし、人間の賢愚は目的

に向ってどれだけ合理的な行動が取れるかということにかかっていると信じています。

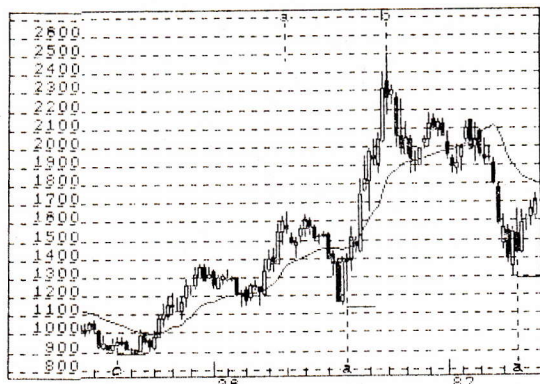
賢い人は可能な事と不可能な事を峻別します。従って短期投資で百発百中などという事はハナから期待しません。

株式投資の目的は金儲けであり、スリルを楽しむ事でも、予測的中率を誇る事でもないという事を十分承知しています。

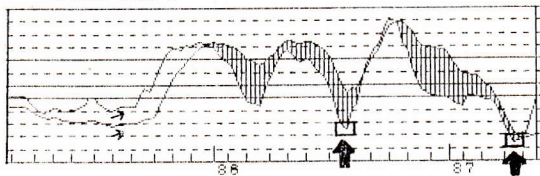
マージャンだってパチンコだってプロは油汗を流しながら戦っているはずです。

短期投資でスリルを楽しみながら金儲けを、などと甘い期待を絶対に持たない事です。

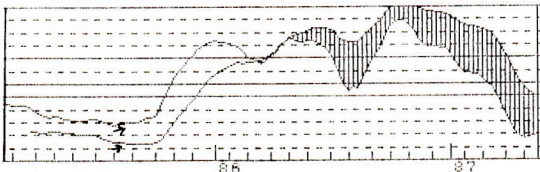
銘柄コード 6701 日電気



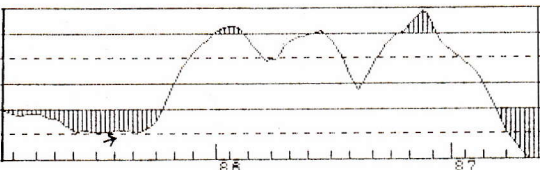
株価弾性値 1



株価弾性値 2



M指標



cの買場（順列上昇型）

全ての指標が上昇トレンドにあり、全ての株価弾性値の並びが0以下で順（周期の短い順に数値が高い）であり、なおかつM指標が-4以下の水準にある。

aの買場（鉛角反転型）

短期株価弾性値が-12以下の水準でV字型に反転し、かつ終値が以動平均の下にあり、なおかつその週の安値が陽線である前週の寄付値を下回っていない。

科学的株価分析入門(18)

吉村茂光

＜専門家の初歩的な誤謬＞

先日、新聞を読んでいたらある大手のファンドマネージャーが「優良株は上昇波動が確認出来るまで本格的には出動出来ない」とコメントしているのが目につきました。

良く考えてみると、これはおかしい事です。上昇波動とか下降波動とかいうものがそんなに簡単に確認出来るものなら誰も株で損なぞする人はいないはずですよ。

私はかねがね、株式市場では誤った二つの常識が横行していると思っています。

その一つは株には慣性があるという事、二つ目は相場に規則的な波動があるという事です。

チャートブックを一時間ほど丹念に眺めさえすれば、誰でも株に慣性など無く、まして三段上下に動くとか、エリオットの波動とかいうものが非科学的なコジつけに過ぎないという事が分るはずですよ。

J. P法というのは明確に疑問をさしはさむ余地のない事実だけを一つ一つ積み重ねて株式必勝法を探る投資法です。

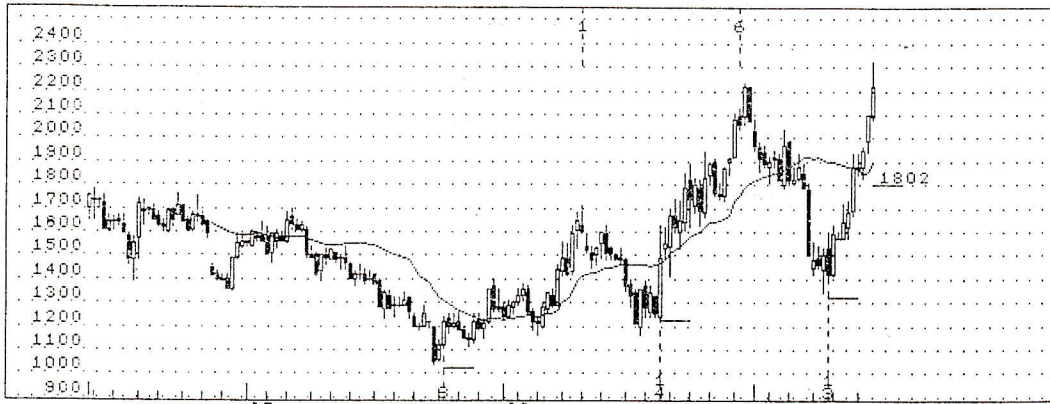
J. P法は株価が一定方向に動き出したらしばらくその方向に動き続ける(株には慣性がある)といふ考えは否定します。

その代り、株価が下げ続けた段階で、短期間に大巾安を演じた場合、急発反するケースが多いという統計的事実を重視します。

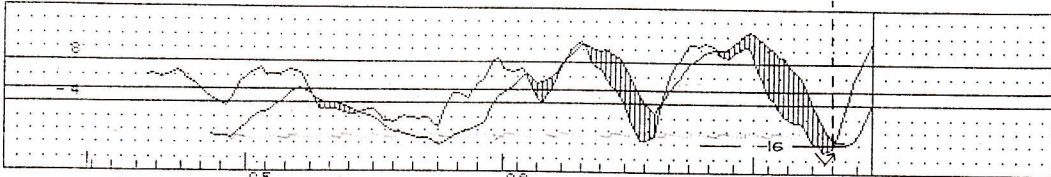
具体的には短期株価弾性値が-16以下の水準から上昇に転じた事を確認した翌週の寄付を買えば(買サイン13)、かなりの確率で短期に大巾高が取れます。この方が上昇を確認したと錯覚してから株を買うよりもはるかに安全有利なはずですよ。

銘柄コード 6752 松下

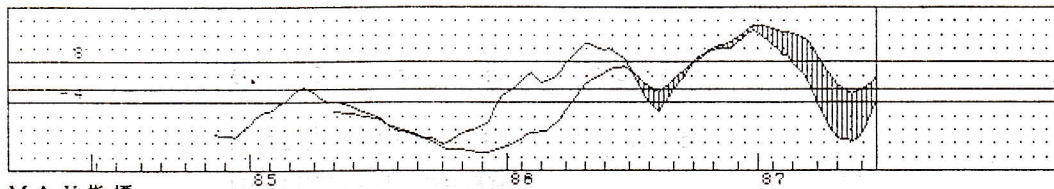
(87年 6月 28日)



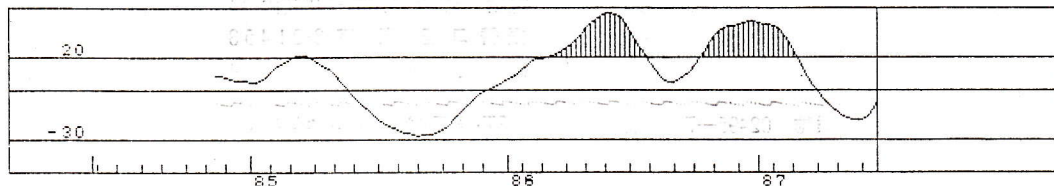
株価弾性値 1



株価弾性値 2



MAV指標



(買サイン13) この買サインは優良株に素人分りのする悪材料が出た直後に出現するケースが多い。